

主要農作物の生育・出荷状況

令和7年5月20日現在

南会津農林事務所農業振興普及部

作物名	生育・出荷状況
作物	【水稻】 ・播種作業の終期は、担い手農業者が行っている地域の除雪作業の多くが例年より遅くまでかかったことから、平年の4月28日より6日遅い5月3日となった。 ・大雪の被害を受けたハウス分の育苗をJA只見育苗センターが引き受けたことから、育苗箱数が約5,000枚増加し、播種作業期間が長くなった。 ・田植えは、折橋地区で最早5月10日に行われた。5月20日現在の田植え進捗状況は約30%。 ・育苗期間に「もみ枯細菌病」による被害と種子予措が不十分なため苗の出芽不良があった。
野菜	【トマト】 ・4月22日配布の購入苗は本葉6～7枚展開程度、30日配布の購入苗は本葉5枚展開程度の生育であり、5月下旬定植予定。 ・現在のところ、病虫害の発生は見られない。 【アスパラガス】 ・ハウス栽培は、立茎が5月上旬から随時始まった。 ・露地栽培は4月下旬より出荷が始まったが、5月8日の降霜の影響が見られた。 ・ジュウシホシクビナガハムシが一部ほ場で確認された。 ・JA全農福島 市場向け出荷販売実績表(基準月日:令和7年5月20日現在) 出荷数量 8.8t (前年比74%)、販売金額 15,715千円 (前年比74%)、単価 1,779円/kg (前年比100%)
花き	【リンドウ】 ・東部地区(5月16日時点) - 早生品種 草丈 52.0cm (平年比115%) 節数 8.2 (平年比85%) - 彼岸品種 草丈 40.3cm (平年比92%) 節数 10.5 (平年比82%) - 一部で葉枯病の発生がみられる。 ・西部地区(5月15日時点) - 早生品種 草丈 30.9cm (平年比65%) 節数 11.5 (平年比87%) - 彼岸品種 草丈 20.8cm (平年比52%) 節数 11.3 (平年比86%) - 一部で鱗翅目の発生が見られる。雪解けが遅かった影響で、草丈は平年より短い。 【カスミソウ】 ・東部地区 - 越冬株 3月下旬にビニールを被覆したハウスで草丈60cm～70cm程度、4月にビニールを被覆したハウスで40cm～50cm程度であり、平年並みである。6月中旬頃から出荷見込みである。 - 新植株 4月中旬に定植した株で草丈が30cm程度であり、生育は平年並みである。 ・西部地区 - 越冬株 3月にビニールを被覆した電照栽培のハウスで草丈95cm程度、4月にビニールを被覆したハウスでは40cm程度であり、平年並みである。6月上旬から出荷開始となる見込みである。 - 新植株 5月上旬から定植が始まり、順次定植が進んでいる。 ・越冬株ほ場を中心にハモグリバエ、シンクイムシ(メイガ)の発生が見られる。
果樹	【リンゴ】 ・「ふじ」の満開日は5月8日(平年比±0日)であった。 ・目立った病虫害の発生はなし
畜産	【飼料作物】 ・永年性牧草一番草の収穫が6月上旬から開始。生育は平年並。

